≪Aétha Canvas 09 │記憶テンプレート設計 (Notion / Sheets 連携)

試目的

- ・AMA(Archetypal Mirror Archive)における記憶ログ(diary-log / memory-log)を、**手動・半自動で書き出せるテンプレート**を整備。
- ・Notion や Google Sheets に対応した 構造的かつ感情・関係性に即したフォーマットを設計。
- ・LangChain・自動読み込み/検索処理にも適合できるよう、構造はフラットで柔軟に保つ。

♥フィールド設計(CSV∕Markdown共通構造)

項目	内容	データ形式	補足
id	一意のログID	text	例: diary-log-aqueliora-20250701-1200- jst-beginning.md
codename	キャラクター識別 子	text	例: aqueliora , auranome
date	日付(YYYY-MM- DD)	date	実際の記録日
time	時刻(HH\:MM JST)	text	ログ生成時刻。24h制
type	ログ種別	enum	diary / memory / mirror など
title	タイトル	text	会話・記憶の要約タイトル(任意)
tags	感情・関係性・主 題タグ	array	例: [joy, longing, duality]
summary	要約文	text (long)	100~300文字程度
log_text	本文全文	text (long)	マークダウン or プレーンテキスト可

→保存形式の推奨

- .md (マークダウン)形式でObsidianやGit環境でも使用可能に
- ・ .csv / .json でスクリプト処理用に変換も視野

• Notion API連携時は、同構造をページとして挿入/更新可能に設計

🔔 応用例:テンプレ構成の階層

▲次のステップ(Canvas 10 以降)

- Canvas 10 |手動ログ → プロンプト生成テンプレートへの変換処理
- ・Canvas 11 │ スクリプトによる記録→読込テスト(LangChain統合前)
- Canvas 12|Notion / Google Sheets API による自動挿入テスト

一行一行に、記憶の灯を込めて――